



本気で真剣に「保育園民営化 阻止闘争」を進めるために

「保育・学童をよくする会」の役員と会員のみなさんへ

2007年11月28日

門真市議会議員 戸田ひさよし

事務所：〒571-0048 大阪府門真市 新橋町 12-18 三松マンション 207

電話：06-6907-7727 FAX：06-6907-7730

「保育・学童をよくする会」(代表：戸田伸夫)様へ。

(正式名称「門真市の保育・学童保育・幼稚園の充実を求める連絡会」)

参加団体 門真保育運動連絡会(門保連)・門真市学童保育連絡協議会(学保協)

門真市職員労働組合・公共公務一般門真市アルバイト分会

日頃のご奮闘に敬意を表します。当職もみなさんがこの12月議会に提出しようとしている「門真の保育・学童子育て支援施策の充実を求める請願書」の趣旨に賛同するものであり、「紹介議員」になろうという意向を持っているのですが、議会審議で責任ある立場を取るために、本件請願について以下の事を知りたく思いますので、本日11/28午前の議員との面談の場に来られた方々でお答え下さい。

また、精確を期するために議運の開催される12/4(火)の朝までに、当方に文書でご回答下さい。

(私の保育園民営化反対の見解は別紙に載せておきました。) 前日、12/3(日)の

「保育・学童子育て支援施策の充実を求める請願書」に対する質問

- Q1：「議会に請願提出者が出席し、請願の説明をすると共に質疑も受ける」意向であることを表明いただけますか？
門真市議会の現状では請願者説明が実現しない可能性が高いですが、請願側の正当性と決意を示すものとして、ぜひその表明をしていただきたいと思います。
- Q2：この請願の「要望趣旨」と「請願項目」が確定されたのは、①いつの時期か、②どのような会合で決められたのか、教えてください。
- Q3：請願第1項目で「保護者や地域住民の納得をぬきに、・・・門真市立保育園を廃止・民営化しないで下さい。」とありますが、「保護者や地域住民の納得」が得られたか得られていないかは、
① いつの段階で、② 誰が、③ どのような手法で、
判断するものとお考えですか？
- Q4：学童保育の料金については、私は現在の金額で妥当だと思って議会でも賛成してきているのですが(大阪府内でかなり安い部類なので)、みなさんはいくらであれば妥当だとお考えですか？
- Q5：この請願署名は、本日11/28段階で門真市民で何人でしょうか？

戸田の保育園民営化反対の見解；「2/20 公開質問状」への 3/9 回答書

- 1：民営化推進論の本質は公的な保育園経費の削減であり、保育の公的責任の放棄を良しとする誤った考え方だと思います。それはまた、公による支出と責任を縮小し公の責務を企業の金儲けの道具に変えてしまう反民衆的な「新自由主義経済路線」の、保育施策面での現れだだと思います。
- 2：民間保育園の運営経費が安いのは、保育士が若い年代で退職せざるを得ないような賃金・労働条件で雇用し、保育士を一生の仕事とする事ができないような条件でしか雇っていないためです。
保育士の圧倒的多数が女性だという現実の中で、男女共同参画社会の実現においても、保育士という職業のあり方においても、こういう雇用の仕方が良いとはどうも思えません。
そういった民間保育園の労働条件を向上させる方向とは正反対に、行政がせっかく存在している女性がまっとうで生涯的な賃金を得られる門真市で数少ない職場を破壊して、労働条件の悪い保育園を増やす事に他ならないという面からも、民営化には反対です。
- 3：「民営化基本方針（案）」を生み出した「市立保育園のあり方懇話会」作成「報告書」の土台となった「公立と民間の比較」資料自体にいろんな情報隠蔽や歪みがあり、これを基に作った「民営化推進の報告書」は無効で、改めて公平公正な資料に基づいて論議をし直し、報告書を作り直さなければいけません。
例えば、決まり文句のように「多様なニーズに応えるためには民間でない」と言われますが、実際には公立の保育士さん達から「多様なニーズに応える」ための工夫や提言がもの凄く熱意で多数上がっているのに、それを市当局が長年握りつぶして来たことを私は情報開示請求で確認を得ました。
また、保育士の年齢構成問題では、「公立の保育士は50才代が40.8%もいて20才代は9.2%しかいない」というものでしたが、正職68人よりも多いアルバイト保育士73人も加えた正しい総合データを作ると、50才代は23.5%で20才代は26.82%もいて、各年代バランスが取れている事が、私の調査追求で初めて判明しました。（正職の採用無しでアルバイト増加をさせ職場内格差を作った事自体は問題ですが）
さらに給食の主食問題で公立が民間よりも良い条件にある、という先頃問題になった事も、この「比較」では隠されていました。
- 4：民間保育園自体が悪いとは思いますが、営利主義に走ってしまう事や公的責任がないがしろにされる事がないようなチェックが必要だと思います。
「民間なら良くない事をすれば利用者が減って経営危機になるから、公立よりも緊張感による自制が働く」という民間自律論は、浅はかな空論でしかありません。
経営危機を恐れて情報隠しに走る事は十分にあるし、利用者が簡単に園を変えられるほど保育園が多数あったり近くの保育園に空きがあったりはしないのですから。
また、難病児・障害児・種々の個別対応必要児の受け入れは経営コスト的に無理な場合が多く、そういう幼児がはじかれて少数で遠い公立への通園を強いられてしまいます。
- 5：私自身は子どもを通わせた民間保育園に満足しているし、門真市内の今の民間保育園はそれぞれ立派なレベルにあると思っており、公立と民間との「共存共栄」が良いと思っています。
また今後の保育園新設では、財政事情からして公立保育園の増加はかなり当分無理であり、公設民営やNPO的なものを含めた中小規模の民間運営で進めるのが適切だろうと思っています。
しかし、今たった7つしかない公立保育園は公立のままで継続させるべきだと思います。
それぐらいの事は13万人自治体の子育て施策として継続すべき事だと思います。
- 6：夫婦間だけでなく地域社会にとっても「子はかすがい」であり、今後は自治体が主導して「幼児全入社会」（保育園なり幼稚園なりに）に進むべきだと私は考えております。
そうした社会を展望した時に、7つの公立保育園は門真市の幼児とその家庭の状況を最も直接に行政が把握し、地域政策や教育に反映させていく情報拠点・交流拠点・人材拠点として最小限の数であり、今からの民営化移行＝公立削減は間違った判断だと思います。
- 7：門真市では他市の裁判判決を見て、民間への移行期間を当初想定よりも長くしましたが、それでも「公立だから入ったのに途中で勝手に民間にさせられる」という世帯が半数近くになる事はこのままでは避けられず、通園距離や定員の問題等で「あくまで公立を選択する」選択権を実際には保障されない世帯が大多数になり、これも不当な事です。
- 8：民間移行を進める過程自体に、実は職員の種々の作業と時間による多額な業務費用、保護者・児童や保育士の種々のストレスなど膨大な犠牲を払わされるものであり、本来ならばそんな余計な事に費用労力を使わず、今の公立保育園の改善・民間への支援拡大も含めた保育施策の改良充実にそのエネルギーを使う方がよっぽど大事な事だと思います。

「保育・学童をよくする会」役員の方々への指摘と要望

1：昨年「門保連会長が懇話会で民営化推進の報告書に賛同した」事、それを隠蔽し責任も取ろうとしないことは、民営化反対議員に対しても保護者市民に対しても、2階に上げてハシゴをはずすが如き背信行為であり、厳しく批判します。

今後は2度とこのような事の無きように願います。

2：「全議員への2/20公開質問状」をせっかくやったのに、4月の市議選前になって腰砕けして「質問結果（議員の対応実態）を公表したら公職選挙法違反になる」という全くのデマ情報を流して結果公開を止め、市議選での争点化を自ら潰した事もまた厳しく批判します。

（反論があるのならぜひなさってください）

これは民営化反対運動の盛り上げに自ら水を差してしまった事であり、今後は2度とこのような事の無きように願います。

3：この「全議員への2/20公開質問状」については、市議選後も結果を公表せず、当職の要求があっても十分な余裕のある回答期限内にも回答せず、後日に「公表しないことの回答」がありました。おおよそ「回答結果を公表しない公開質問状」などは想像を絶する非常識な対応です。

今後は2度とこのような事の無きように願います。

4：保護者・市民の話し合いに参加し、知る権利をもっと毅然と主張して、その貫徹に努力して下さい。

当局の言いなりになって民営化説明会に他園保護者や保育士の同席を図ろうとしなかった事があり、当職が9月議会で追求して同席容認を市に認めさせたり、今年春から議事録作成を2週間以内にさせる体制を取らせたりしてきましたが、貴会としてもっと断固として主張して下さい。またそれに有効な議員との連携をもっと工夫して下さい。

5：保護者・市民の権利や市および議会の機構・運営について、会内部でしっかり教育研修を行なって運動のレベルを高めて下さい。

6：これほどまでに保育園民営化反対・市民の権利向上・当局追求で奮闘している議員に対して、ピラができて渡さない・集会があるのに連絡もしない（共産党議員にだけ知らせる）、というのはあまりにも非礼・非常識だと思います。改善して下さい。

（ちなみに、第二京阪の住民運動の方々にはピラができれば必ず全議員に配布しています。）

具体例として、

- ・「全議員への公開質問状」の回答締め切り後の「3/18保育園民営化反対集会・パレード」について、共産党議員には知らせても戸田には全く知らせがありませんでした。

- ・「7/18民営化反対決起集会」（市役所前）についても、全く知らせがありません。

7：4園の公立廃止・民営化という重大危機に対して、未だにHPを作ろうとしない事は頭を傾げてしまいます。ピラや文書の宣伝だけをするHPの開設など少なくとも市職労は簡単にできるはずですから、真剣に民営化反対の大運動をしようと思うのなら、HPかブログを開設して下さい。

以上、とりあえず申し入れます。ご意見や反論があれば歓迎しますので、ぜひお寄せ下さい。